

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院に待機的 PCI を受けるため入院され、リハビリテーション介入をさせていただいている患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

待機的 PCI 患者におけるサルコペニアと冠危険因子、phase angle の特徴

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 竹本 堅一

3. 研究の目的

虚血性心疾患に対するサルコペニアの有病率が冠危険因子や MACE 発症率、生体電気インピーダンス法による Phase Angle との関連性を検証すること。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

2016 年から 2020年3月 までに心臓血管外科に入院され、待機的 PCI を施行した患者様。

(2) 利用させて頂く情報

年齢、性別、身長、体重、既往歴、MACE 発症率、PCI 歴、GNRI、サルコペニア、運動習慣の有無、喫煙歴、血液生化学検査、身体機能検査です。

(3) 方法

電子カルテから上記の調査項目を抽出します。サルコペニア群、ダイナペニア群、プレサルコペニア群、非サルコペニア群の 4 つの群に分類し各調査項目の比較検討を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曽部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科 理学療法士 竹本 堅一

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834 E-mail : takemoto.kenichi@ajinkai-group.com